

2007 年度講演

氏名	講演等発表題目	講演会名・雑誌名など	年月日・場所
五十嵐康弘	海洋コアと海底堆積物に特異的な微生物からの医農薬シード分子の探索	第十一回ジオバイオテクノロジー研究会	2007.3.16 (大阪)
浅水 俊平、五十嵐 康弘、尾仲 宏康	ビオラセイン生合成におけるインドール環転位に関する VioE の機能解析	2007 年度日本農芸化学会大会	2007.3.25 (東京)
萩中 健太郎、中保 美珠帆、五十嵐 康弘、尾仲 宏康	放線菌 TP-A0584 株の生産するゴードスピリンの新規自己耐性機構	2007 年度日本農芸化学会大会	2007.3.25 (東京)
竹本靖、澤田雅人、田代悦、五十嵐康弘、井本正哉	BU-4664L による癌細胞遊走阻害	2007 年度日本農芸化学会大会	2007.3.26 (東京)
宮永賢、櫻井宏明、済木育夫、尾仲宏康、五十嵐康弘	Myxochelin 類縁体の基底膜浸潤阻害と構造活性相関	2007 年度日本農芸化学会大会	2007.3.26 (東京)
中野真、堀浩、大塚みゆき、東岸和明、石山忠之、五十嵐康弘、沖俊一、上原至雅	Hibarimycin aglycon の絶対配置 – モデル化合物の合成と改良 Mosher 法による比較-	2007 年度日本農芸化学会大会	2007.3.26 (東京)
安住美亜、石堂圭一、木下浩、仁平卓也、井原史雄、五十嵐康弘	昆虫病原糸状菌の生産する新規 aurovertin 類の構造と植物生長阻害活性	2007 年度日本農芸化学会大会	2007.3.26 (東京)
尾仲宏康、浅水俊平、五十嵐康弘、古米 保	インドロカルバゾール生合成に関する新奇反応酵素群	2007 年度日本農芸化学会大会シンポジウム	2007.3.27 (東京)
尾仲宏康	混合培養による二次代謝誘導及びユニークな触媒反応をする二次代謝生合成酵素	(株)メルシャン講演会	2007.4.25 (磐田)
五十嵐康弘	海洋由来放線菌二次代謝物の構造特異性と新規性	第10回マリンバイオテクノロジー学会大会シンポジウム:生物活性海洋天然物のケミカルバイオロジー	2007.5.27 (山形)
尾仲宏康、浅水俊	スタウロスピリン生合成における鍵	2007年度日本放線菌学会	2007.5.31

平、牧野正知、杉本宏、城宜嗣、永野真吾	反応・クロモピロリン酸からインドロカルバゾール骨格の形成反応を担うStaPの立体構造解析と反応機構の推定	大会	(広島)
宮永賢 櫻井宏明 済木育夫 五十嵐康弘	放線菌由来化合物 myxochelin をリードとした浸潤阻害剤の開発	第 16 回日本がん転移学会 総会	2007.7.10 (富山)
竹本靖 澤田雅人 田代悦 五十嵐康弘 済木育夫	BU46644L によるがん細胞遊走阻害機構解析	第 16 回日本がん転移学会 総会	2007.7.10 (富山)
尾仲宏康	抗生素質生合成系内における P450 と糖転移酵素の役割 ～放線菌由来インドロカルバゾール生合成系を焦点に～	P450 研究会	2007.7.21 (富山)
Yasuhiro Igarashi	Antitumor antibiotics from endophytic actinomycetes	マヒドン大学セミナー	2007.8.2 (バンコク)
Yasuhiro Igarashi	Search for bioactive compounds from actinomycetes	RGJ Seminar Series L “Valuable products from natural resources and their application”	2007.8.3 (バンコク)
M. E. Trujillo, T. Furumai, E. Martinez-Molina, Y. Igarashi	Antitumor anthraquinones from an endophytic Micromonospora lupini sp. nov., which also contains nifH-like genes	14 International Symposium on the Biology of Actinomycetes	2007.8.28 (New Castle, UK)
H. Onaka, M. Nakaho, K. Hagiwara, K. Hayashi, Y. Igarashi	Characterization of goadsporin, the secondary metabolite inducer, produced by Streptomyces sp. TP-A0584; biological activity, biosynthetic pathway, immunity, and the analog biosynthesis	14 International Symposium on the Biology of Actinomycetes	2007.8.28 (New Castle, UK)
Y. Hoshino, K. Chiba, T. Fukai, Y. Igarashi, Y. Mikami, J. Ishikawa	Identification of the salicylate synthase gene of Nocardia farcinica and its role in biosynthesis of nocobactin	14 International Symposium on the Biology of Actinomycetes	2007.8.28 (New Castle, UK)

尾仲宏康、浅水俊平、谷口真一、牧野正知、杉本宏、城宜嗣、永野真吾、五十嵐康弘、古米保	インドロカルバゾール生合成におけるユニークな反応を担う酵素群	第49回天然有機化合物討論会	2007.9.19 (Sapporo)
Yasuhiro Igarashi	Actinomycetes as a source of novel bioactive compounds	2nd East Asian Marine Bioscience Symposium	2007.12.4 (Sapporo)
平野聰、浅水俊平、尾仲宏康、城宜嗣、永野真吾	結晶構造解析及び変異体解析を用いたビオラセイン骨格構造構築酵素 VioE の活性部位の同定	BMB2007(第 30 回日本分子生物学会年会・第 80 回日本生化学会大会 合同大会)	2007.12.11 (横浜)